

東京農業大学稲花小学校

学校だより【3月19日】第42号



みのり

3月19日(木)、新型コロナウイルス感染症対策としての臨時一斉休業のため、予定されていた農大稲花小学校の修了式は中止となりました。そのため、一年間のまとめとなる成績表はそれぞれの児童に郵送することになりました。

本校の成績表は「みのり」という名称です。一般的な段階別評価法とは違い、各科目とも、本校の目指す「10の観点」の到達度を示す「観点評価」を行っています。漢字がいくつ書けるようになったか、あるいは、引き算ができるようになってきているかなどという点数で測ることのできる「狭義の学力」だけではなく、例えば国語について十分な興味関心を持って取り組めるようになったか、算数において適切に習得力を身につけたかなど、その教科における取り組みの基礎、そして次の段階へと伸びる力を身につけたかという部分も含めて評価するものです。

保護者の皆様には、「所見」の記述と合わせてご覧いただくようお願いします。できるようになったことは大いに褒めていただき、また、努力が必要なことについては、子どもたちが自分で気づいて取り組めるようご指導ください。

新型コロナウイルス感染症対策は続いています

新型コロナウイルス感染症対策の措置は続いています。私たちは正しい情報、科学的な情報を得て、感染防止に努めたいものです。低学年には少し難しいかもしれませんが、人類が伝染病と戦ってきた歴史、あるいは、公衆衛生の大切さなどを学ぶ機会でもあります。

さて、本校では夏休み、春休みなどの休業期間中の宿題は最小限にするようにしています。しかし、今年の春休みは特別です。学力や学習の習慣を失わないように、課題を出すことにいたしました。また、このように未曾有の経験をした記録として、臨時一斉休業期間中の生活の様子や、生活の中で考えたことについての作文を、課題としています。本校には現在、一年生しか在籍していませんが、今はまだ幼い子どもたちが将来、この経験を思い出す縁（よすが）にしたいと考えています。

新入生を迎えるために

4月からの日程については、新型コロナウイルス感染症防止の措置を第一に考え、学校法人東京農業大学の指示に従うこととしていますが、まだ、確定にはいたっていません。保護者やご関係の皆様には、本校HP(在校生メニュー含め)を折々ご確認いただきますようお願いいたします。本校からも早めの発信をするよう努めます。

とくに、新入生の保護者の皆様には、小学校生活のスタートに向けて、ご準備とご指導とをお願いいたします。体力やきちんとした生活習慣とともに、なにより大切なのは、学校に行くことを楽しみに思う気持ちです。本校の教職員も、新入生を迎え入れるために、準備を重ねています。新二年生も、下級生のお手本になるような上級生になろうと、張り切っていることでしょう。

校長 夏秋 啓子